

平成 22 年度 事業報告書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本若手精神科医の会

1. 事業の成果

平成22年度は、学術の振興を図るべく国内外で意識調査を行い、学術会議、研究会において成果物の普及啓発に努めた。また、精神医学教育の推進のため、研修会・ワークショップを開催した。さらに、精神医療の啓発活動として精神医療に関する海外の出版物の翻訳・出版や、インターネットを通じた情報提供を行った

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動にかかる事業

	事業名	内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲および人数	支出額 (千円)
I-A	精神医療に関する調査・研究	精神医療に関する意識調査	通年	国内および海外の多施設	多数	精神科医および関心のある市民不特定多数に成果物を公開した	0
I-B	精神医療に関する普及啓発事業	国内外の学会において、調査・成果物を公開すると共に、精神医療に関する普及啓発事業を目的とする団体との情報交換およびネットワークの構築	通年	国内および海外の学会	多数	精神科医および関心のある市民不特定多数に成果物を公開した	0
I-C	精神医療に関する普及啓発事業	若手精神科医の学術・臨床的発展のための研修会を企画・運営および、その成果物の公開	平成 23 年 2 月 18 日～ 2 月 20 日	生命の森リゾート (千葉)	39 名	若手精神科医の学術・臨床的発展のための研修会を企画・運営し、その成果異物を関心のある市民不特定多数に成果物を公開した	3169
I-D	精神医療に関する普及啓発事業	医療統計ワークショップを企画・運営する	年 1 回	国内の研修施設	多数	精神科医など研修参加者	0
I-E	精神医療に関する情報提供事業	精神医療に関する書籍の翻訳・出版を行う	通年	国内の多施設 インターネット上	多数	精神科医および関心のある市民不特定多数に成果物を公開した	0
I-F	精神医療に関する情報提供事業	インターネットを利用し、精神医療に関する情報を提供する	通年	インターネット上	多数	不特定多数	0
計							3169

(2) その他の事業： なし

平成 22 年度事業報告書の補足説明

I-C: 「若手精神科医の学術・臨床的発展のための研修会を企画・運営および、その成果物の公開」

The 10th Course for the Academic Development of Psychiatrists のことを指す。

I-D: 本年度は開催されなかった。

I-E: 世界精神医学会の機関誌の邦訳を担当し、web 上に公開したことを含む。

I-F: 事業支出としては 0 円だが、管理費として計上したホームページ管理費用に含まれる。

以上。